

理工学部「授業改善のためのアンケート」設問(講義・演習)

【授業全体及び教師について】

設問番号	設 問	回答式	回答内容
1	授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
2	授業はシラバスに沿って行われましたか。	選択式	
3	授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	選択式	
4	授業は学生の反応や理解度を考慮しながら行われましたか。	選択式	
5	授業は円滑に運ぶよう配慮していましたか。	選択式	
6	話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか。	選択式	
7	板書やプロジェクタの使い方又は、メディア講義で利用したシステムや講義動画・資料は、適切でしたか。	選択式	
8	授業中の課題(レポート、小テスト等)に対し、担当教員から学生へのフィードバック(評価や講評等の開示)はありましたか。	選択式	

【自分自身について】

設問番号	設 問	回答式	回答内容
9	この授業は総合的にみて満足度は高かったですか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
10	あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	選択式	
11	あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	選択式	
12	授業時間外の学修(予習・復習・課題等)をシラバスどおりに実施しましたか。	選択式	
13	この授業科目を1週(回)受けるに当たり、授業時間(オンタイム)外で学修(予習、復習、課題等)にどのくらい取り組みましたか。	選択式	5.3時間以上 4.2～3時間 3.1～2時間 2.1時間未満 1.取り組んでいない
14	現時点での授業への出席(受講)率はどのくらいですか。	選択式	4.90%以上 3.70～89% 2.30～69% 1.30%未満
15	この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか(Webでの利用を含め、複数回答可)。	複数選択式	5.文献資料を閲覧・借りた 4.予習・復習をした 3.レファレンスサービスを利用した 2.相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)をした 1.全く利用していない
16	この授業科目の内容に関して、担当教員に対し質問等を行いましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない
17	この授業科目に関して、学生間で意見交換や議論はできましたか。	選択式	2.そう思わない 1.全くそう思わない

【授業に対する意見や感想】

18	授業について良かった点、改善すべき点、その他意見・質問がありましたら記述してください。	入力式	自由記述
----	---	-----	------

理工学部「授業改善のためのアンケート」設問(実験・実習)

【授業全体及び教師について】

設問番号	設 問	回答式	回答内容
1	授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
2	授業はシラバスに沿って行われましたか。	選択式	
3	授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	選択式	
4	提出物(課題、レポートなど)の書き方やまとめ方の指導は適切でしたか。	選択式	
5	授業は円滑に運ぶよう配慮していましたか。	選択式	
6	話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか。	選択式	
7	安全や衛生に関する適切な指導と配慮をしていましたか。	選択式	
8	授業中の課題(レポート、小テスト等)に対し、担当教員から学生へのフィードバック(評価や講評等の開示)はありましたか。	選択式	

【自分自身について】

設問番号	設 問	回答式	回答内容
9	この授業は総合的にみて満足度は高かったですか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
10	あなたにとって学んだ技術や実技などは今後役立つと思いますか。	選択式	
11	あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	選択式	
12	授業時間外の学修(予習・復習・課題等)をシラバスどおりに実施しましたか。	選択式	
13	この授業科目を1週(回)受けるに当たり、授業時間(オンタイム)外で学修(予習、復習、課題等)にどのくらい取り組みましたか。	選択式	5.3時間以上 4.2～3時間 3.1～2時間 2.1時間未満 1.取り組んでいない
14	現時点での授業への出席(受講)率はどのくらいですか。	選択式	4.90%以上 3.70～89% 2.30～69% 1.30%未満
15	この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか(Webでの利用を含め、複数回答可)。	複数選択式	5.文献資料を閲覧・借りた 4.予習・復習をした 3.レファレンスサービスを利用した 2.相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)をした 1.全く利用していない
16	この授業科目の内容に関して、担当教員に対し質問等を行いましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
17	この授業科目に関して、学生間で意見交換や議論はできましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない

【授業に対する意見や感想】

18	授業について良かった点、改善すべき点、その他意見・質問がありましたら記述してください。	入力式	自由記述
----	---	-----	------

令和7年度後学期「授業改善のためのアンケート」【理工学部】

科目区分等		設問番号	設問01	設問02	設問03	設問04	設問05	設問06	設問07	設問08	設問09	設問10	設問11	設問12	設問13	設問14	設問15	設問16	設問17
「教養教育科目」及び「保健体育科目」			4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	3.9	2.3	3.8	—	3.1	3.7
「外国語科目」			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
※「学芸員課程」	講義演習		4.6	4.5	4.3	4.6	4.7	4.4	4.6	4.1	4.4	4.7	4.5	4.0	2.5	3.9	—	2.8	3.9
	実験実習		4.8	4.6	4.8	4.4	4.6	4.2	4.8	4.8	4.6	4.6	4.6	4.8	4.2	4.0	—	4.2	4.8
※「教職課程」	講義演習		4.4	4.4	4.4	4.2	4.3	4.3	4.3	4.1	4.3	4.3	4.2	3.8	2.5	3.8	—	3.4	4.0
	実験実習		4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.3	4.3	3.9	4.0	—	4.0	4.5
「共通基礎教育科目」			4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.0	3.9	2.6	3.7	—	3.1	3.7
	土木工学科	講義演習	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2	4.2	4.1	4.2	4.2	3.9	3.9	2.7	3.7	—	3.3	3.8
		実験実習	4.4	4.3	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.2	4.3	3.0	3.8	—	3.8	4.2
	交通システム工学科	講義演習	4.2	4.3	4.2	4.0	4.2	4.2	4.2	4.0	4.0	4.1	3.8	3.8	2.7	3.9	—	3.1	3.7
		実験実習	4.1	4.1	4.0	3.8	3.9	3.9	4.1	4.0	3.7	4.1	3.8	3.8	3.3	3.9	—	3.5	4.1
	建築学科	講義演習	4.4	4.4	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.0	4.2	4.3	4.1	4.0	2.7	3.7	—	3.2	3.8
		実験実習	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.4	4.3	4.3	4.4	4.0	4.3	4.1	3.8	—	4.1	4.3
	海洋建築工学科	講義演習	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.2	4.3	4.4	4.1	4.0	2.5	3.7	—	3.3	3.9
		実験実習	4.5	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.2	4.3	3.7	3.9	—	3.9	4.4
	まちづくり工学科	講義演習	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.1	4.2	4.3	4.1	4.1	2.7	3.8	—	3.1	3.8
		実験実習	4.4	4.4	4.4	4.2	4.2	4.3	4.4	4.4	4.3	4.5	4.1	4.2	3.8	3.9	—	4.2	4.5
	機械工学科	講義演習	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.2	4.3	4.4	4.1	4.0	2.9	3.8	—	3.1	3.9
		実験実習	4.4	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5	4.2	4.3	4.5	4.1	4.2	3.1	3.9	—	4.1	4.3
	精密機械工学科	講義演習	4.5	4.5	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.2	4.1	2.9	3.8	—	3.3	4.0
		実験実習	4.5	4.6	4.5	4.4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5	4.3	4.4	4.0	3.9	—	4.1	4.5
	航空宇宙工学科	講義演習	4.3	4.4	4.3	4.0	4.2	4.3	4.2	3.9	4.1	4.3	3.8	3.9	2.8	3.8	—	2.9	3.7
		実験実習	4.2	4.5	4.3	4.0	4.2	4.1	4.3	4.1	4.0	4.4	3.7	4.3	4.5	4.0	—	4.1	4.4
	電気工学科	講義演習	4.3	4.3	4.2	4.1	4.2	4.3	4.2	4.0	4.1	4.2	3.9	3.8	2.8	3.7	—	3.0	3.5
		実験実習	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.4	4.5	4.2	4.3	3.8	3.9	—	3.9	4.3
	電子工学科	講義演習	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.2	4.3	4.1	4.2	4.2	4.0	3.9	2.8	3.7	—	3.3	3.7
		実験実習	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.3	4.2	4.2	4.3	3.9	4.1	3.4	3.8	—	3.8	4.2
	応用情報工学科	講義演習	4.2	4.4	4.2	4.1	4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.2	3.9	3.8	2.6	3.7	—	2.9	3.7
		実験実習	4.3	4.4	4.2	4.3	4.1	4.1	4.3	4.4	4.0	4.2	3.8	4.2	4.1	3.9	—	3.9	4.4
	物質応用化学科	講義演習	4.4	4.4	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.1	4.2	4.3	3.9	3.9	2.7	3.7	—	3.1	3.8
		実験実習	4.5	4.5	4.4	4.3	4.4	4.4	4.5	4.0	4.3	4.5	4.2	4.3	3.6	3.9	—	3.9	4.3
	物理学科	講義演習	4.4	4.5	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.1	4.3	4.4	4.1	3.8	2.5	3.8	—	2.9	3.6
		実験実習	4.5	4.6	4.6	4.4	4.4	4.3	4.6	4.0	4.6	4.3	4.3	4.2	3.5	4.0	—	4.3	4.4
	数学科	講義演習	4.4	4.4	4.4	4.2	4.4	4.3	4.4	4.3	4.3	4.3	4.0	4.0	2.9	3.7	—	3.5	4.0
		実験実習	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※各設問に対する各科目区分等の全授業科目の平均値（小数点第2位以下は四捨五入）。

※設問15は、複数選択式のため集計対象外。

「令和7年度後期授業改善のためのアンケート」結果を踏まえた「授業の改善に向けた取組」

学科等	授業の改善に向けた取組み内容 ※200字程度で御記入願います。
一般教育	一般教育は、文系および理系の多様な分野の講義を展開しており、主には大学初年次教育を担当している。今期のアンケート結果を確認すると、分野ごとで多少の差はあるものの、授業運営の基本(安全・計画・指導など)については良好な評価が得られた。また、授業の進行や教員の説明などに関しては中程度の評価であり、大きな不満は見られないものの、一定の改善の余地があると判断される。次期も引き続き、講義における予習および復習の重要性への理解を促し、授業時間外の学習時間の充実に努める。
土木工学科	多くの専門科目において授業アンケートを実施し、ニーズの把握に努めている。回答率は令和6年度後期に比べれば上昇しているものの33.6%と低い状況にある。ニーズを把握する上でも回答率の向上は重要であり、回答率を上げる取り組みについて検討を行う。平均的に見ると、各設問において4点以上の評価である。授業に対する意見や感想が自由回答欄に寄せられており、内容を確認した上で授業の質的向上に向けて引き続き検討を行う。
交通システム工学科	後期授業アンケートの結果に対して、3/2に後期授業アンケートを踏まえた授業改善を議題として例年開催している学科FD会議を開催した。FD担当から改善計画科目を指定した科目に対してアンケート結果と改善に関して報告をし、今後の改善に向けた取り組みについて情報共有・意見交換を行なった。ただし、一部の科目で、学生の基礎学力の差が顕著に成績に反映される結果となるなどの課題があり、授業内容の見直しを検討することや、CAD演習課題の題材について他の科目との連携することなど、次年度以降の対応課題として教員全体で情報共有した。
建築学科	学生からの評価は全体的に概ね良好であり、現状の取り組みを維持しつつ更なる質の向上を目指す。今期は講義科目において「話し方」や「資料の適切さ」といった教授方法に関する項目で微減が見られたため、より分かりやすい教材作成や提示の工夫に努める。また、実習科目では難易度の適切さや指導方法への評価に変化が見られたことから、学生の理解度に応じたきめ細やかな指導を徹底する。回答率の向上にも注力し、授業改善を一層推進する。
海洋建築工学科	アンケート結果は過去3年分を分析した結果、殆どの設問で「5. 強くそう思う」、「4. そう思う」が得られており、専門科目に対する満足度は高く、かつ、授業実施方法等の改善要望やネガティブな意見が集中するような科目は見られなかったが、「教員の声小さくて聴こえない」等、具体的な指摘もあった。 当学科では本アンケート以外に、課題提出や理解度確認試験の際にGoogleformを活用したりアクションペーパー提出を実施し、科目担当教員全員で共有し、講義資料の改善や学生へのフィードバックに利用しており、その成果が現れていると推察される。なお、回答率が低い科目もあり、高い回答率を得ている科目のアンケート手法(理解度確認期間の講義中に実施させる等)を水平展開するように努める。
まちづくり工学科	授業改善アンケートでは、学生に趣旨を丁寧に説明し回答を促しているため、回答率はどの科目も非常に高い。当該科目を受講(単位取得)しアンケートに真摯に回答してくれた学生に対し、次年度に向け、どのような授業改善をしたのかを伝えるべきである(学生が指摘した事項をどのように受け止めたのか伝えるべきである)。今後、この伝達方法を検討したい。また、依然として何れの科目にも若干名ではあるが、不満足を持つ学生がいるため、理由の精査方法を検討したい。
機械工学科	アンケートの回答率は低いですが、アンケート項目1から9までに対し、すべての授業でほぼ4以上の結果となり概ね高評価であった。一部の科目において要望コメントが見られた。学科FD会議で情報共有し、協議の上、必要に応じて改善を図る。回答率が全体的に低い状況であるので、授業の中でアンケートの目的と意義を学生に伝達し、回答率向上を図る。
精密機械工学科	座学の授業アンケートでは、ほぼ全ての科目で各設問のピークが4以上で、総合的な満足度と難易度は高い評価であった。しかし、授業時間外の学習時間は全体的に短く(1~2時間、1時間未満の割合が半数以上)、図書館も未利用が最多であったため、課題設定との関連や試験による学習時間の偏在等について継続的に分析を進める。また、実施方法を見直した実験科目は、前期と同様に否定的な意見はほとんど見られなかったため、次年度も継続し、新たな課題が生じた場合には適宜改善を図る。

学科等	授業の改善に向けた取組み内容 ※200字程度で御記入願います。
航空宇宙工学科	令和7年度後期の授業改善アンケートでは、前年度同時期と比べ、講義科目は「授業全体及び教師」に関する項目がおおむね横ばいであった一方、実験・実習科目は全項目で低下した。特に、学生の反応や理解度への配慮は0.3ポイント、提出物へのフィードバックは0.4ポイント低下している。科目ごとにフィードバック状況を確認し、重点的に改善を図っていく。また「自分自身について」でも多くの項目が低下し、満足度や難易度の適切さで特に顕著であったことから、学生の反応や理解度への配慮と学生へのフィードバックを一層周知する。
電気工学科	授業アンケート結果を分析し、回答率の高い科目を対象として、設問1～9の平均値が高い授業を抽出した。今後は、当該授業の担当教員に協力を依頼し、効果的な授業方法や工夫点の共有を行うとともに、学科内での情報共有を推進することで、教育の質向上および授業改善に組織的に取り組む。
電子工学科	前期同様大きな指摘事項のない科目が増えてきたためこのままの取組を継続していく。3年次の回路系科目において、電子工学実験ⅢのPBL型実験では2年次のエレクトロニクスワークで使用した素子では性能が不十分であることを実例を挙げて説明したことにより、複数の科目を横断して役に立ったと高い評価を得られたためより実践的な内容を講義に含めていく。
応用情報工学科	授業アンケートを精査した結果、学生側から幾つかの科目において授業運営に関する軽微な問題点が指摘されているものの、前期同様、概ね目立った問題点は見受けられなかったように思われる。なお、前期アンケートにて散見された情報工学実験における学生に課する課題の負担に関する意見は後期においてはあまり見受けられなかったものの、昨年11月の教室会議において議論し、それについては引き続き検討することとなった。
物質応用化学科	授業運営関連事項に関する回答は概ね良好で特段の問題はないと考えられる。また、回答結果を集計し、教室会議において内容説明を行い全教員で情報共有した上で、その結果について議論する。なお、回答結果における自由記述欄の記載内容には、個々の講義に対する要望等も見受けられたので、記述内容を個々の教員で確認し、改善を促すことにする。
物理学科	後期授業アンケートの結果は、前年度後期と比較して全体的に向上した。特に「フィードバック」の項目で多くの科目に改善傾向が見られ、前期からの取組の成果と考えられる。学生の自由記述からは、授業資料の活用や板書の工夫など学習の理解・定着を助ける授業形態への評価が高い一方、一部の科目では複数クラス間での運営方針や評価方法の一貫性についての指摘もあった。今後は各担当教員がアンケート結果を踏まえて自科目の授業改善に取り組むとともに、学科内教育委員会などを通じて学科全体で情報共有・意見交換を継続し、授業の質の向上を図る。
数学科	全体として、教員の熱意やシラバスの順守など授業の準備や計画性については高評価である一方、学生へのフィードバックや教員への質問、および学生の主体的な学習においては相対的に数値が低く、教員と学生の双方向的なコミュニケーションの改善が必要である。授業における、質問しやすい雰囲気づくりや、学生同士の議論の機会を設けるとともに、ICTを活用した効果的・効率的な学習法やコミュニケーション方法について、学科全体で共有し改善を進める。